

## CIB 会長 Keith Hampson からのメッセージ

会員の皆様へ

先週開催された理事会、ワーキングコミッションコーディネーターとのジョイントセッション、総会に 100 名を超える方々にご参加いただき感謝申し上げます。オンライン会議によりセッションを開催したことにより、通常より多くの方にご参加頂くことができました。特に、テクノロジーを駆使した会議を主催し、素晴らしい働きをしてくれたコペンハーゲンの Aalborg 大学の Thorkild Aero 氏と同僚の方々に感謝申し上げます。

全ての会議がこのような形になるのは良いことだと思いません。対面で、数日顔を合わせ会話をし、関係性を築く機会を失うことになるためです。オンライン会議を実施してみて、重要なものの比較的形式的な業務は、対面での時間を省けますが、戦略的なセッションや、付加価値のある活動は、オンラインでは効率的ではありません。しかし、オンライン会議は皆さんにとって、かなりのコストと時間を削減してくれることは覚えておきましょう。両方のアプローチから、利益を得ることができる「ハイブリッド会議」を将来考えていく必要があります。ハンガリーの Peter Toth、米国パドューの新副会長 Mark Hastak が今回の会議を主催してくれることを楽しみにしています。多くの委員会と協力して、現在から 10 月の間に、同様なテクノロジーを使って、ウェビナー会議（WEB 会議）を開催したり、他の会議をサポートしたりしていきます。例えば、6 月 29 日の Salford 大学のイベントです。こちらを参照。このような会議開催方法のスタンダードを近いうちに見つけていくことになるでしょう。

このニュースレターの残りの部分では、委員会と理事会間のコミュニケーションやコラボレーション向上のためコーディネーターとのジョイントセッション、新たなメンバーシップ（会員獲得）とマーケティング戦略、世界の若手研究者や、若手専門家のグループとしての「Student Chapter（学生支部）」の更なる発展のためのアイデアを含む、先週の基調セッションのレポートを掲載します。セッションの論調は、圧倒的に積極的で、盛んで協力的でした。

これまでに示されてきたたくさんのエネルギーやコミットメントに応えるため、我々と共に活動することを望みます。エキサイティングな残りの半年が始まります！

## CIB CEO Don Ward より

新メンバーシップ（会員獲得）とマーケティング戦略について

先週のコペンハーゲンでの理事会で、話し合い、承認された主要な議題の一つは、メンバーシップ&コミュニケーション委員会の委員長である Ron Walkefield と私により展開された、新たなメンバーシップ（会員獲得）とマーケティング戦略についての議論です。今現在は、

会員は年会費を払い、活動を運営し、無給のワーキングコミッションや理事会へインプットして、リソースを提供し、貢献する代わりに、これらに参加することにより利益や価値を得ています。会員は知的なインプット、製品やサービス開発への取組み、特筆すべきワーキンググループのアウトプットとして、研究データへのアクセス、活発な運営、外部のステークホルダーからの信用を得ることや影響力を与えるなど、様々な方法で付加価値をつけていると認識しています。

強い CIB となるためには強い会員が必要です。最近メンバーが減っているため、それを覆す必要があります。この戦略を立てている間に、世界的な Covid-19 のパンデミックの影響により、見直しが必要となり、退会した会員の再加入にフォーカスし、メンバー増の計画とコミュニケーションの向上の改善により、新しいサービスの提供を考えなくてはなりません。会員増が念頭にあった目標ですが、減となってしまいました。それは、大志がかけってしまったからではなく、会員獲得や今後の見通しが困難な時期に直面したことを反映したためです。私たちの戦略は、結束を最優先し、メンバー補充の第二段階へ進み、成長とともに、次の12ヶ月にフォーカスしています。

2020年の会員調査による新しい戦略をお知らせします。ご回答いただきありがとうございました。下記が結果です。最後に記入されていた、コメントにとっても意義があります。これらのコメントが、マーケティングメッセージに改善・追加されることを期待しています。

#### 2020年4月の会員調査でのコメント

- ・索引付き、査読済みのジャーナルの出版の重要性（6）
- ・合理化された委員会、新テーマの設定：挑戦優先で規律優先ではないもの
- ・Student Chapter（学生支部）とのよりよい関わり
- ・より多くの活動、より多くの活動機会
- ・間違った動機を持つ会員が多すぎる
- ・ネットワーク、知識へのアクセス、及び結びつきの価値（6）
- ・会議の価値を考え直す必要がある（3）
- ・ウェブサイトやコミュニケーションの向上（3）
- ・他の組織や機構との競争、CIBの差別化（4）
- ・会費が高すぎ、価値が見合っていない（6）
- ・サポート、ファシリテートの役割の強化
- ・陳情活動機能としての機会
- ・研究資金へのアクセス補助
- ・CIBプロファイルの向上
- ・学術的なものだけでなく産業界への関与

来年は・・・

1. 内部の利益や価値のためのコミュニケーションの向上。CIB ウェブサイトの向上から。
2. 現会員、特に正、アソシエイト会員との顧客関係管理における結束を重視
3. 新サービス（例えば2、3）の試行、会員のための評価影響や価値
4. 制限的な新雇用 現在の組織メンバーをターゲットに現在の会員増計画に対応する気になってもらう。

外部向けの PR も、継続的な結束や計画的な会員増活動を支えるため、組織、その活動や会員への利益や価値等の向上のために 2021 年に取り組んでいきます。しかし優先順位は、1-4 がまず先で、その後に PR で成功出来ればと思います。私たちコミッションと活動しているプログラム委員会と Student Chapter（学生支部）委員会（名称変更予定）は新しい付加価値のあるサービスの試行を発展させる上で重要な役割を担っています。夏にかけて、10月の次の理事会までにこの業務を優先します。皆様とともにこの業務に取り組んで行けたら幸いです。これらに対するご意見や別の角度から、方策等ございましたらいつでも歓迎します。ご意見はまず私にお知らせ頂き、その後メンバーシップ&コミュニケーション委員会で話し合われます。

#### プログラムディレクターMichael Behm より

##### 〈CIB コーディネーターと理事会会議〉

6月3日、4日に CIB 理事会と実施したバーチャル会議には、30人の CIB コーディネーターが参加しました。CIB ワーキングコミッションコーディネーターと CIB 理事会の間ではより良いコミュニケーションやコラボレーションが行われ、包括的な目標が定められました。このコラボレーションは一度限りのものではなく、皆さんと共にワーキングコミッションと会員のための価値を高めるための進行していくプロセスのスタートとして行っていくものです。

最初のセッションはブレインストーミングとアイデアについての話し合いにフォーカスしました。5月11日～12日に行われたコーディネーター会議に基づいて、話し合いました。Covid-19 パンデミック後のコミッション研究活動について、多く話し合われ、たくさん話題が持ち越されました。6つの主要なアイデアが出ました。2日目には、1日目の会議の意見の一斉メールの後、更なる議論は続き、参加者は6つのリストの中から、3つの優先事項を選ぶよう求められました。成果をさらに拡大すること、成功のための主要な KPI（業績評価指標）と方法が必要とされました。

優先事項の順番は、

1. Covid-19 パンデミック後の関わりに関するディベートや、リーダーシップレポートの作成にフォーカスした活動のプログラムを始める。1. Built environment 産業分野 2. コミッションの研究・革新案 3. CIB 会員業務 4. CIB の優先事項と対処方法
2. 索引付き CIB 議事録の無料アクセスのためのより多様性のある CIB 出版の戦略とオプションの構築（すでに進行中）
3. コミッションを超えたコラボレーションや統合を達成するため、新しい方法を開始し、他の研究規律に関わる新しい方法を開始。
4. 充実した内的コミュニケーションのメカニズムを開始。YouTube、wikis
5. 若手研究者、価値ある若手専門家、世界中のよりよい研究の仲介にフォーカスした一連のプログラム。ワークショップ、短期コース、資金提供機会等
6. ソーシャルメディア、イメージ戦略、コミュニケーション活動。今夏にウェブサイトの全面的な見直し。

持続的なコラボレーションはコミッションプログラムの資金メカニズム追求とともに、成功するでしょう。

#### 〈Student Chapter（学生支部）委員会ディスカッション〉

若手研究者や専門家を大切にしよう！これは、コーディネーターと理事会メンバー間でなされたディスカッションを形成するテーマです。

CIB 会長の Keith Hampson は、活気に満ちた研究のための基盤として、CIB の研究と学生を活性化する新たなアイデアと新メンバーを探す責任とビジョンを断言した。CIB 会員の大学間で高まっている学生の価値は、CIB において中心的な価値があり、CIB での研究活動の未来のための礎となります。理事会では、博士号取得の研究者や新たに作られた学部、産業界や実務上の若手専門家のような若手の学者達に視野を広げています。理事会メンバーの提案により、Student Chapter（学生支部）委員会から、この新しい原理を含んだ「若手研究者委員会」へ名称を変更しました。香港理工大学の Albert Chan 教授と、ウェスタンシドニー大学の Srinath Perera 教授が先頭に立っています。

#### 〈CIB コペンハーゲンで一緒に過ごして、そして離れて〉

6月上旬に、Aalborg 大学が、総会、CIB ワーキングコミッションコーディネーターと理事会とのジョイントミーティング、2つのセッションのための委員会等 CIB の会議を成功裏に開催されたことをうれしく思います。コペンハーゲン会議は、市街地の港の側にあるとても美しい私たちのキャンパスで、実際に皆様にお会いできるのを楽しみにしておりました。予定されていたミニセミナー：建築産業とハッカーソン、革新と持続可能性について、研究者と学生の討論、気持ちのよい6月の夏の夜の夕食。

残念なことに、3月のCOVID-19により予定されていた活動はキャンセルされ、プログラムのいくつかはオンラインによるものとなりました。CIB 役員、事務局、大学は、時差のある地域間で会議を実施するために、大変尽力しました。実際に会えないことも嫌になったし、オンラインでうまくできるのか心配しました。終わってみると、オンラインミーティングは大成功でした。

不具合はほぼなく、数名が Zoom にログインする際に問題があり、音が聞こえなかったり映像が見えなかったりしただけでした。ほとんどの参加者は、映像も音も大変鮮明でした。オンラインでは少し形式ばっていましたが、笑いや挨拶、雑談をすることもできました。

CIB メンバーは効率的で建設的な方法で、離れていましたが同じ場を共有できました。最終的には、CIB はオンライン会議を開催することにより、よい経験を得ることができることが証明されました。一つのシナリオとして、より多くの参加者とともに、より多くの有益な会議を行うことが出来そうです。実際の物理的な会議開催は少なくなります、そのありがたいみは増すでしょう。オンライン会議は、実際、建築産業にとって、また CIB 会員にとってコスト的に有益であり、環境にもやさしく必要なものです。それでは、オンライン、または実際の会議でここコペンハーゲンで？お会いできることを楽しみにしています。

Thrikild Aero

Aalborg 大学科学技術学部副学長

CIB 理事会会員

#### 〈会員調査報告〉

4月に実施された会員調査には146名の方にご参加いただきありがとうございました。調査結果の短い報告書を添付しました。6月に行われた理事会で話し合われた新しいメンバーシップ（会員獲得）とマーケティング戦略の基礎も含まれています。また、現在進行中の、ワーキングコミッションと Student Chapter（学生支部）委員会、プログラム委員会との業務についても含まれています。この調査により2つの活動に関して会員により価値を強めることができました。

改めて、ここに感謝申し上げます。メンバーシップ&マーケティング戦略委員会議長の Don Ward, Ron Wakefield に直接意見をお送り下さい。また、理事会メンバーに直接送っていただいても結構です。